

福祉、防災、みんなの笑顔。



# はつと り 誠

まこと



45歳  
無所属

社会福祉士・防災士

逗子を日本一の福祉の街にしたい。

- 住所：逗子市沼間5丁目 グリーンヒル
- 学歴：逗子市立沼間中学校 卒業  
関東学院大学経済学部経済学科 卒業  
全国社会福祉協議会 中央福祉学院  
社会福祉士通信課程養成コース 卒業
- 職歴：社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会  
(21年間勤務 令和3年12月退職)

★現在の活動

- NPO 法人 すこやかいきいき協議会 代表理事
- 逗子SWC (福祉職仲間の会) 代表
- 沼間小学校地区避難所運営委員会 会長
- 日本防災士会神奈川県支部逗子 代表
- 3.11つなぐっぺし・かながわ学生ボランティア連合 顧問 他
- 福祉・防災・子ども若者支援活動を多数実践中



ホームページ

逗子だからこそできること、逗子でしかできないことがあります。  
10年20年30年先を見越して、いまできることを街ぐるみで行います。

## 福祉

- 福祉の人材育成を進め、介護・福祉職の賃金向上を働きかけます。
- まちぐるみの介護予防・健康づくりを実践します。
- 介護と医療の連携強化を実践します。
- 子育て・高齢者・障がい者世帯のサポート活動を強化し、制度の隙間をつなぎます。
- 子育てサロン・共生型サロンを充実します。

## 防災

- 避難にサポートが必要な方のための対応を強化します。
- 避難所の準備と対応を強化します。
- 土砂災害から被害を防ぐ仕組みを強化します。
- 地域防災の人材育成を進めます。
- 自主防災組織・避難所運営委員会の活動をサポートします。

## 子ども 若者支援

- 子ども・若者サポートセンターを作ります。
- 子ども・若者の育ちを支える拠点を作ります。
- 子ども・若者の居場所の充実をはかります。
- 若者世代のキャリアアップをサポートします。
- 学校と地域を結び街ぐるみの子育てを推進します。

この他に、公共施設の再整備の検討と収益化、  
市保有の空き地の利用と収益化の検討、逗子の街づくり応援基金  
の創設による柔軟性のある市事業の運営、東逗子エリアの活性化、  
産業の創生、教育課題、環境課題への対応、などを考えています。



これからの逗子は、75歳以上の方が増える一方、支える人が不足します。  
近年大規模災害が増え、いざという時に避難できない人ができる心配があります。  
行き場所のない子ども・若者がいます。  
これからの考え、まちぐるみで支える「福祉」「防災」「子ども・若者」。  
具体的な仕組みづくりを進めて「みんなの笑顔」があふれる逗子を目指します。